



## 教育環境の更なる充実と 新しい教育委員会制度

子どもたちに「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を身に付けさせ「生きる力」を育成するために、様々な施策に取り組んでいます。少人数学級や学力向上推進事業、土曜日の教育活動推進などを通して、子どもたちの発達段階に応じたきめ細かな指導の充実を図ります。

いじめの防止や不登校などの対応については、いじめを生まない教育活動の推進や早期発見などに取り組むことが大切です。

また、保育所・幼稚園・小・中学校の連携・協力を推進するとともに、地域ぐるみで子どもを見守り育てていく環境づくりに取り組んでいきます。

\*

法律の改正により教育委員会の制度が変わり、教育委員長と教育長を一本化した新教育長を設置することになりますが、現教育長の任期が満了するまでは現行制度を適用したいと考えており、新制度の適用は本年12月になる予定です。



### 金比羅山古墳

平成 26 年度に範囲確認調査と後円部の地中レーダー探査を実施した金比羅山古墳（寿命）については、墳丘の規模は当地域最大級であると考えられるそうです。今後は、調査の成果をもとに、広報用資料を作成するとともに、王塚古墳と金比羅山古墳を結ぶ遊歩道の整備を行うなど、古代文化遺産を活用した取り組みを進めていきます。



### 図書館・全国組み木フェスティバル

ボランティアの協力の下、乳幼児の乳児健診時に絵本の読み聞かせを行うとともに、絵本を無料で贈呈するブックスタート事業について、新たに3歳児を対象に加え、事業の拡充を図っていきます。また、9月には、全国組み木フェスティバルが住民センターで開催されます。九州では初の開催で、テーマは王塚古墳にちなんで「古代・古墳」となっています。

## 社会教育・体育事業の充実と 人権教育・啓発の推進

生涯学習の場として高齢者を対象とした「ことぶき大学」をはじめ、子どもたちの「生きる力」を育むための生活体験支援事業「アンビシャス広場」や「通学合宿」の充実・強化を図っていきます。

\*

体育事業の充実を図るため、スポーツ推進委員や体育協会、総合型地域スポーツクラブと連携し、子どもたちの体力向上を目的とした「わくわくスポーツ体験塾」や、町民の交流・親睦を図りながら健康づくりを目指す各種分館対抗球技大会、各種スポーツ教室・大会などを継続的に実施します。

\*

人権教育・啓発の推進については、多様化する人権問題に対して、人権教育・啓発の推進を図るために、人権・同和問題協議会や人権教育啓発推進委員会を中心に、市民講座、人権・同和問題地域懇談会をはじめ、人権出前講座を開催していきます。